

平成23年3月 鴻巣市議会定例会 会期日程

通常、定例議会は25日間程度で行われます。会期中はいつでも傍聴することができます。3月議会は以下のように行われました。

日次	月日	摘要
第1日	2月23日(水)	・開会 ・議案の上程、説明
第2日	2月24日(木)	・休会(議案調査)
第3日	2月25日(金)	・休会(議案調査)
第4日	2月26日(土)	・休日休会
第5日	2月27日(日)	・休日休会
第6日	2月28日(月)	・休会(議案調査)
第7日	3月1日(火)	・代表質問(代表質問は3月議会のみ行われます) ・議案に対する質疑(討論、採決)
第8日	3月2日(水)	・議案に対する質疑、委員会付託
第9日	3月3日(木)	・文教福祉常任委員会 ・市民環境常任委員会
第10日	3月4日(金)	・文教福祉常任委員会 ・市民環境常任委員会
第11日	3月5日(土)	・休日休会
第12日	3月6日(日)	・休日休会
第13日	3月7日(月)	・政策総務常任委員会 ・まちづくり常任委員会
第14日	3月8日(火)	・政策総務常任委員会 ・まちづくり常任委員会
第15日	3月9日(水)	・休会
第16日	3月10日(木)	・一般質問(5人)
第17日	3月11日(金)	・一般質問(4人)
第18日	3月12日(土)	・休日休会
第19日	3月13日(日)	・休日休会
第20日	3月14日(月)	・一般質問取り下げ
第21日	3月15日(火)	・休会(中学校卒業式)
第22日	3月16日(水)	・一般質問取り下げによる休会
第23日	3月17日(木)	・休会(委員長報告に対する質疑通告：正午まで)
第24日	3月18日(金)	・委員長報告、質疑、討論、採決 ・閉会

議案の中には会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略するものもあります。

東日本大震災にともない

一般質問は取り下げとなりました

3月議会の一般質問は17人の議員から通告があり、3月10・11・14・16日で行われる予定でしたが、11日の議会終了後、東日本大震災が発生しました。

9人の一般質問は終了していましたが、議会運営委員会で協議した結果、市内被災状況の確認・対応が優先であるとの判断から、残る日程の質問者が質問を取り下げ、一般質問は行わないことになりました。また、議会だよりの掲載は全員行わないことに決定しました。

すでに行われた議会の内容につきましては、本庁・支所にある市政情報コーナーや、図書館に備え付けの会議録や市議会ホームページでご覧いただくことができます。(ホームページ掲載は6月中旬頃)

表紙によせて

3月11日夜、停電の中、市役所1階ロビーの災害対策本部から、市内14ヶ所の避難所への対応が行われていました。

各避難所の受け入れ人数は下表のとおりです。今回、JRなどの帰宅難民の方々も受け入れたので、全体で874人となっています。

平成23年3月11日地震災害に伴う避難状況 (人)

11日(金) 22時		
中央公民館	15	鴻巣東小学校 200
箕田公民館	27	赤見台第2小学校 300
田間宮生涯学習センター	23	鴻巣中学校 2
常光公民館	23	鴻巣女子高校 50
笠原公民館	16	市民センター 120
あたご公民館	18	ひばり野集会所 10
吹上公民館	50	
川里コミュニティセンター	20	合計 874

編集後記

東日本大震災の影響は実に大きく、当該被災地は言うまでもなく、私たちの住む鴻巣も、大きな、そして、多くの被害が出てしまいました。被災されました。申しあげます。

鴻巣は、支援をする側の立場であることから、4月のイベントは中止になりました。5月の「こうのす花まつり」からは災害復興支援をテーマに開催することとしました。

市議会議員は4月30日任期満了となり、5月1日から選挙により新たに選出された議員で運営されていきます。

議会だよりは今後も、市政をわかりやすく市民のみならずにお伝えすることに最大の力を注いでいきますことをお願い編集後記といたします。

(野本恵司)

編集委員会

委員長 野本恵司
副委員長 潮野幸子
委員 斎藤忠子
菅野藤子
長田敏子
秋谷貞造
金澤孝太郎